

主な内容

第1回臨時会	2~3
3月定例会、一般会計、 補正予算など審議	4~10
村政ここがききたい 火災の際の行政無線 他	11~14
村内の出来事	15
村民の声	16

玉川村立須釜中学校 閉校式・感謝会

主催 玉川 須釜中学校閉校実行委員会



議会だより

たまかわ

No.159

令和2年  
4月16日

3月定例会

ありがとう須釜中学校

~令和2年2月22日~

# 須藤議長 4選、副議長は塩澤氏 議会構成決まる

総務産業建設常任委員会

委員長 石井 清勝 氏

文教厚生常任委員会

委員長 飯島 三郎 氏



令和2年第1回臨時会は、4月2日午前10時から本会議場で開かれました。  
なお、詳しい議会構成は次のとおりです。



《議会運営委員会》

委員長	大和田	宏
副委員長	飯島	三郎
委員	小林	清勝
委員	石井	清勝
委員	小針	竹千代



《総務産業建設常任委員会》

委員長	石井	清勝
副委員長	林	芳子
委員	西川	良英
委員	渡邊	一雄
委員	小針	竹千代
委員	須藤	安昭



《文教厚生常任委員会》

委員長	飯島	三郎
副委員長	大和田	宏夫
委員	須藤	利夫
委員	塩澤	重男
委員	三瓶	徳清
委員	小林	徳清



《広報編集特別委員会》

委員長	小針	竹千代
副委員長	林	芳子
委員	塩澤	重男
委員	大和田	宏昭
委員	須藤	安昭

◇各組合議会議員

《石川地方生活環境施設組合議会議員》



小針竹千代



林 芳子



須藤安昭

《須賀川地方広域消防組合議会議員》



西川良英

《公立岩瀬病院企業団議会議員》



大和田 宏

# 玉川村議会 令和2年 第一回臨時会

今回の臨時会では、主に議長及び副議長の選挙と各委員会委員などを選任する議会構成のほかに、専決処分の報告と承認(6件)、人事案件(1件)が審議され全て承認、同意されました。

その内容については次のとおりです。

## 専決処分の承認

### 令和元年度一般会計補正予算(第8号)

歳入の主なものは、地方交付税で8億1193万3千円を増額し、財政調整積立金等に係る繰入金で3億1786万1千円、学校教育施設等整備事業債等に係る村債で2億8760万円をそれぞれ減額した。

歳出の主なものは、地域活性化基金費等に係る諸支出金で2億514万8千円を増額し、公共土

本施設災害復旧事業及び農業用施設災害復旧事業に係る災害復旧費で1億9283万円を減額したものである。

その結果歳入歳出それぞれ5024万2千円を増額し、予算総額を59億9153万5千円とするものである。

### 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

歳入の主なものは、繰入金で249万1千円を増額した。

歳出は、保険給付費を

5243万円減額したものである。

その結果、歳入歳出それぞれ5243万円を減額し、予算総額を7億2526万2千円としたものである。

### 令和元年度介護保険特別会計補正予算(第4号)

歳入の主なものは、国庫支出金を1257万6千円減額した。

歳出の主なものは、保険給付費を1580万円減額したものである。その結果、歳入歳出それぞれ、1880万円を増額し、予算総額を6億2433万1千円としたものである。

### 令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

歳入は、後期高齢者医

療保険料で10万円を減額した。

歳出は、総務費を10万円減額したものである。その結果、歳入歳出それぞれ10万円を減額し、予算総額を5747万6千円としたものである。

### 令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第5号)

歳入は、国庫補助金を4057万8千円減額し、一般会計繰入金を5412万9千円増額したものである。なお、予算総額に変更はない。

### 令和元年度上水道事業会計補正予算(第4号)

収益的支出で配水及び給水費を2万6千円増額し、支払利息及び企業債取扱諸費を2万6千円減額したものである。

なお、収益的収入及び支出の予算総額に変更はない。  
また、資本的支出で企業債償還金を1億4864万1千円減額し、総額を3億2687万4千円としたものである。

## 人事案件

### 監査委員の選任に同意



石井 清勝 氏

玉川村監査委員の任期満了に伴い、後任の監査委員に石井清勝さんを選任することに同意した。

# 令和元年度 一般会計補正 予算等を可決

## あらまし

玉川村議会3月定例会は3月2日から6日までの5日間の会期で開催されました。

村長の令和2年度の施政方針では、第6次玉川村振興計画の最終年度となることから、最少の経費で最大の効果をあげられるよう、必要な施策を着実に推進するとの表明がありました。

今定例会では、条例の一部改正、専決予算、補正予算、新年度予算などの議案19件、人事案件2件を審議しました。

また、一般質問には4人の議員が登壇し、村執行部の考えを質しました。

### 画 辺地に係る公共的 施設の総合整備計

旧四辻分校を改修し、観光交流施設を整備する計画が制定される。

### 「質 疑

**小林議員**  
運営主体は決定したか。

**総務課長**  
運営主体は新年度に決

めていく。

### 小林議員

誘客を見込んだ費用対効果は望めるのか。

### 総務課長

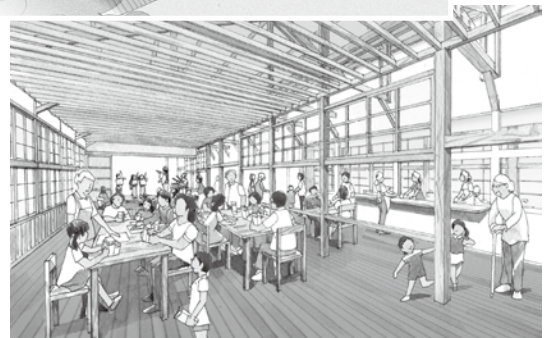
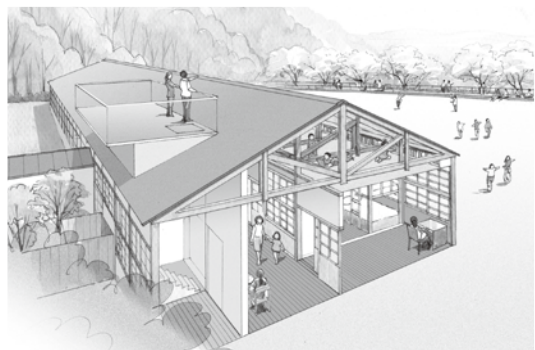
交流人口、関係人口を増やしていく中で、将来移住してくれる人を期待する。

### 小林議員

観光誘客はどの位見込まれるか。

### 村長

地方創生事業は実施してみても数字に表れる。最初から費用対効果、



リノベーション後の旧四辻分校（イメージ）

観光振興が要求されているわけではない。

### 塩澤議員

将来、使われなくなる恐れはないか。

### 村長

国が掲げる地方振興の部分でしっかり取り組んでいきたい。

### 石井議員

建物は何年度に完成するのか。

### 総務課長

令和2年度中の建築工

事の完了を予定している。

### 渡邊議員

事業を進めるに当たって地元にはどのような説明をしてきたのか。

### 総務課長

平成30年度からワークショップを開催し意見交換をしている。基本設計、実施設計の自身もご理解を得ながらご協力いただけるということを進めている。

議案審議

専決処分(令和元年一般会計  
補正予算(第6号))



倒壊したハウス(中)

台風19号による被害の復旧に係る予算。歳入歳出それぞれ1億6046万6千円を増額し、予算の総額を56億6110万3千円とするもの。

〔質疑〕

田子議員

問 強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金は台風被災農家が対象か。どのような事業を指しているのか。

産業振興課長

答 台風19号で被災さ



修繕された消火栓(南須釜字蟹沢地内)

れた農家が対象。水没したハウスの再建、修繕、ボイラー等の付帯設備の再設置、水没した機械の購入に係る補助。

小林議員

問 消火栓設置工事はどこか。

住民課長

答 北須釜字三蔵地内、川辺字宮ノ前の八幡神社前、岩法寺字中ノ町地内、南須釜字蟹沢地内の4ヶ

所。

大和田議員

問 ふるさと納税寄附金は台風19号以降の入金なのか。返礼品は何を使ったのか。

総務課長

答 補正後合計4600万円のうち、1400万円が台風19号災害寄附金である。返礼品は米、野菜、桃。災害寄附金は返礼品なしである。

令和元年度  
一般会計  
補正予算

歳入歳出それぞれ2億8019万円を増額し、予算の総額を59億4129万3千円とするもの。

〔質疑〕

小林議員

問 建物災害共済金の内容は何か。

地域整備課長

答 台風19号で被災した湛水<sup>たんすい</sup>防除施設に係る共済金を予定している。

\*湛水防除とは…湛水被害を受けないようにすること。

小林議員

問 災害廃棄物処理委託料。業者はどこか。処理事業終了の見通しはい

つか。

**住民課長**

**答** 委託先は、ごみ処分に係るものは福島県産業資源循環協会。ごみの収集運搬、仮置き場の整備等は地元業者。分別受付はシルバー人材センターなど。

計画では令和2年内に処理できるよう進めている。

**小林議員**

**問** 中学校大規模改修工事の内容は。

**教育課長**

**答** ①校舎体育館の外壁内壁の塗装、②普通教室等のクロス張替え及び内壁の塗装、③和式トイレを洋式に改修、職員室前に多目的トイレの新設、④玄関部分のピロティ、バルコニーの防水工事、⑤玄関ピロティ部分にスロープの新設である。

**大和田議員**

**問** 繰越明許費の災害



改修工事予定の玉川中学校

復旧費は、台風19号の影響での復旧工事関係であるか。

**総務課長**

**答** 台風19号の被災に係るものである。

**大和田議員**

**問** 補助災害、単独災害について、四辻新田の

最初の田んぼ、あの地区で一番被害が大きい水田である。現在もそのまま。今後の進め方について。

**地域整備課長**

**答** 工期が厳しいため繰越しを計上している。

当該水田については、農業用施設等補助災害復旧



大きな被害を受けた四辻地内の水田

事業で対応する予定で査定を受けている。

**大和田議員**

**問** 簡易的でもよいので、3月末までにも対応をお願いしたいが、考えを伺う。

**地域整備課長**

**答** 業者と調整をしながら対応していきたい。

**塩澤議員**

**問** 法人税が減額してあるが、原因は。

**税務課長**

**答** 売上高や景気によるものでなく、過年度分の企業会計にかかるものが影響し当初見込んだ金額よりも下回ったため2209万円の減額となった。

令和元年度  
玉川村農業  
集落排水事  
業特別会計  
補正予算  
(第4号)

**小林議員**

**問** 建物災害共済金の内容は。

**地域整備課長**

**答** 集落排水事業施設で加盟している全国自治協会の災害等の共済金。今年度電気機械設備費の半分近く、共済金として支払われた。

# 令和2年度 予算可決

# 一般会計44億8800万円

## 5つの 主要な 事業

- 1 皆で支えあう福祉の村づくり 9億7,199万円  
・こども医療費助成事業(3,606万円)  
・健康フェスティバル事業(456万円)
- 2 環境にやさしい安全・便利な村づくり 12億1,291万円  
・社会資本整備総合交付金事業(2億300万円)
- 3 活力ある村づくり7億5,816万円  
・森林再生事業(1億2,350千円)
- 4 人を育む村づくり 2億9,044万円  
・文化講演会事業(897万円)
- 5 交流と協働の村づくり2億2,494万円  
・コミュニティ助成事業(450万円)

### 〔質疑〕

## 歳入の部

小林議員

問 へき地児童生徒援助費等補助金の内容は、

教育課長

答 玉川中学校のスクールバス運行に係る補助金である。

## 歳出の部

小林議員

問 倉庫設置工事はどのようなものか。

総務課長

答 主に選挙関係備品を収納したい。

小林議員

問 玉川村民体育館解

体工事に係る解体後の跡地利用は。

総務課長

答 老朽化が著しいので、解体して更地にする。具体的にはこれから。



解体される村民体育館

塩澤議員

問 地方創生推進事業委託料の中身と委託先について。

総務課長

答 創業チャレンジ支援事業、観光拠点運営団

体支援事業、拠点販売促進支援事業、地域商材販売支援事業の4つ。委託先はコンサルティングに精通した業者に委託する。

## 米の全量検査の 方向性は？

塩澤議員

問 検査搬入手数料、検査業務委託料。県では抽出検査となつていますが、玉川村はどのような予算組をしたのか。



米の放射性物質検査の様子

産業振興課長

**答** 全量検査分で計上しているが、抽出検査分の支出となるため補正等で減額する。

塩澤議員

**問** 社会資本整備総合交付金事業委託料の具体的な事業の自身は。

地域整備課長

**答** 委託料は、中一16号線、中一17号線の測量調査設計を考えている。工事費は村道Iー1号線の舗装補修、山小一2号線の道路改良、灯明橋、吉一10号線、中一16号線の工事計画。

## 中学生国内研修は北海道から沖縄へ

大和田議員

**問** 中学生国内研修委託料。北海道から沖縄に変更になった理由は。実施時期はいつか。このよ



世界遺産「中城城跡」(北中城村HPより)

うな時期で、どのように進めていくのか。

教育課長

**答** 沖縄特有の自然環境、文化、平和学習を体験するため。北中城村の中学生との交流により、ふるさとの良さを見つけ直す機会にしたい。7月29日～31日。コロナウィルス対策は今後の状況を見ながら対応していきたい。

\*北中城村：特産品

はパッションフルーツ、ちんすこうなど。

大和田議員

**問** 分団運営費でポンプ操法に出場する分団はどこか。その支援はどのようにするのか。

住民課長

**答** 四辻分団が出場。分団運営費にポンプ操法分を上乗せして支援する。

大和田議員

**問** スクールバス等運転業務委託料は夏と冬で道路環境が変わるが、実際に視察したのか。

教育課長

**答** 11月に試走しているが冬場は実施していない。運行コースを4月に再確認したい。

大和田議員

**問** 教員住宅及び校長住宅の今後の管理と利用はどうか。

教育課長

**答** 管理は教育委員会。活用は地域おこし協力隊など幅広い活用をした

## 川辺沖駅の駐車場を整備

二瓶議員

**問** 川辺沖駅駐車場工事請負費。村の区分の明示をお願いしたい。

住民課長

**答** 地権者と相談した結果、砂利敷きにするこ

小針議員

**問** 観光交流施設用備品とは何か。

総務課長

**答** 旧四辻分校のリノベーションに係る備品購入。



村で整備する川辺沖駅駐車場





南須釜念仏踊り (国の無形民族文化財)

**小針議員**

**問** コミュニティ助成事業補助金の場所と内容は。

**答** 総務課長 岩法寺区から申請があがっている集会施設

のLED、エアコンの整備。南須釜からの念仏踊りに係る備品。

**車田議員**

**問** 観光交流施設用備品の詳しい内容は。

**総務課長**

**答** スクリーン、放送機械類、冷温庫、テーブル、いす、パソコンなど。

**石井議員**

**問** 緊急通報体制整備事業委託料の内容は。

**健康福祉課長**

**答** 一人暮らしの安否確認の事業。



通報システム

## 教育長の任命に同意



鈴木 文雄 氏

3月31日で任期満了となる鈴木文雄教育長の再任について、全会一致で同意された。

## 副村長の選任に同意



須釜 泰一 氏

川俣副村長が3月31日で退職のため、新たに須釜泰一氏（前福島県観光物産交流協会常務理事兼事務局長）が全会一致で同意された。

# 玉川村議会 ■ 3月定例会 ■

**審議議案と各議員の賛否**

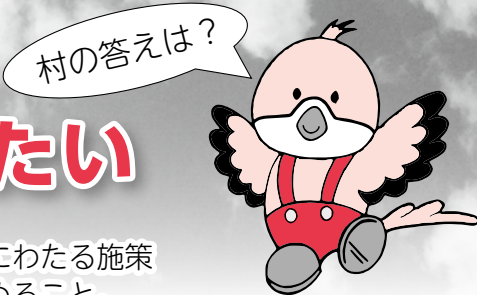
○は賛成、×は反対、提は提出者、欠は欠席 須藤議長は採決に加わらないため空欄  
全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略します。

議案番号	議案名	採決	小針	石井	車田	渡邊	塩澤	小林	飯島	田子	西川	三瓶	大和田	須藤
議案第1号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画	可決	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	
議案第2号	専決処分の承認を求めること（令和元年度玉川村一般会計補正予算（第6号）専決第1号）	可決	P5・6に掲載											
議案第3号	玉川村消防団蒜生分団消防屯所設置条例の一部改正	可決	玉川村消防団蒜生分団消防屯所が完成したことから、設置条例に追加するもの。											
議案第4号	玉川村印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正	可決	住民基本台帳法施行令等の改正に伴う一部改正。											
議案第5号	玉川村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	国で定める特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の改正に伴う一部改正。											
議案第6号	玉川村体育施設条例の一部改正	可決	玉川村民体育館を村体育施設としての用途を廃止するため、条例の一部改正。											
議案第7号	令和元年度玉川村一般会計補正予算（第7号）	可決	P5・6に掲載											
議案第8号	令和元年度玉川村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	交付金および繰入金等の確定によるもの。27万5千円を追加し、予算総額を7億7769万2千円とする。											
議案第9号	令和元年度玉川村介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	交付金及び国県の支出金の確定に伴う補正。89万4千円減額し、予算総額を6億4313万1千円とするもの。											
議案第10号	令和元年度玉川村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	広域連合納付金の確定に伴う補正。17万2千円減額し、予算総額を5757万6千円とするもの。											
議案第11号	令和元年度玉川村農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）	可決	P6に掲載											
議案第12号	令和元年度玉川村上水道事業会計補正予算（第3号）	可決	事業費の確定に伴う補正。収益的収支は106万5千円増加し、2億1308万2千円とするもの。また、資本金収入は、補償金を4100万円減額し、資本金支出は企業償還金を1億4864万1千円増額する。											
議案第13号	令和2年度玉川村一般会計予算	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	令和2年度玉川村国民健康保険特別会計予算	可決	予算総額は、7億4103万6千円。主なもので歳入は、国民健康保険税1億6889万4千円。歳出は、保険給付費5億3314万7千円。											
議案第15号	令和2年度玉川村介護保険特別会計予算	可決	予算総額は6億5364万6千円。主なもので歳入は介護保険料で1億2339万5千円。歳出は、保険給付費で5億9581万4千円。											
議案第16号	令和2年度玉川村後期高齢者医療特別会計予算	可決	予算総額は6206万3千円。主なもので歳入は保険料で4351万円。歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金で5902万8千円。											
議案第17号	令和2年度玉川村農業集落排水事業特別会計予算	可決	玉川地区（蒜生・小高・中）の管路工事等を計画し、予算総額は5億9559万7千円。											
議案第18号	令和2年度玉川村上水道事業会計予算	可決	給水戸数は1840戸、一日平均給水量は1860立方メートルと見込み、収益的収支はそれぞれ2億2262万5千円。											
議案第19号	平成27年度玉川村上水道事業会計予算の修正	可決	平成27年3月議決の議案第28号上水道事業会計予算に、地方債に関する事項を追加、修正するもの。											
議案第20号	玉川村副村長の選任の同意	同意	P9に掲載											
議案第21号	玉川村教育委員会教育長の任命の同意	同意	P9に掲載											

※読みやすくするため、議案名を一部省略しています。

**議会を傍聴しませんか** 3月定例会の傍聴人数8人（令和2年累計傍聴人数11人）  
第1回臨時会の傍聴人数3人  
**次回の定例会6月中旬を予定**

# 村政 ここがききたい



一般質問：議員が村長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて、説明、報告を求めること。

## 4人の議員が村政を問う

通告者	質問事項
飯島 三郎	1. 火災があった際の防災行政無線について
小針 竹千代	1. 台風19号について 2. コミュニティバス利用について 3. 中学校統合に向けて

通告者	質問事項
石井 清勝	1. 台風災害の対応について 2. キッチンカーの活用について
塩澤 重男	1. 賑わい創出について 2. 災害復旧進捗状況について



いじまさぶろう  
**飯島三郎** 議員

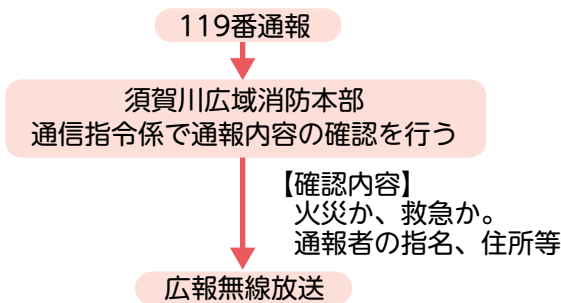
**問** 最近火災で119番通報から消防車が火災現場に到着するまでの時間がかかっていると思う

**Q**火災があった際の防災行政無線放送は  
**A**放送は、須賀川地方広域消防本部が流す

**答** まず火災か救急かの確認を行い、住所、世帯主、近くの目標物の確認をし、逃げ遅れやけが、初期消火の有無、最後に通報者の氏名、連絡先の聞き取りを行う。

火災が発生し、119番通報されてから放送されるまでの流れについては、須賀川広域消防本部により直接流れる。119番されると本部の通信指令が受信し、確認され、本村の消防団が確実に現場に到着できる情報を確認した時点で放送される。火災通報を受信した際には、各種業務が複数人により同時進行で行われ、迅速かつ確実な対応がなされ、一刻も早く現場に到着し、消火活動ができるよう日々訓練に励んでいる。

### ■ 通報までの流れ



万全の態勢で出動する消防車



こばりたけちよ  
小針竹千代 議員

### Q台風被害の個人負担は A被害を受けた物により違う

**問** 台風19号の復旧復興に向けて、現在までの対応及び状況と今後の対応は。

**答** 各見舞金、支援金の支給。各税金の軽減や、農業用施設の再建。稲わら撤去、早期の営農再開の支援。田畑等農地、農道や水路などの農業用施設の日も早い復旧をめざす。

**問** 各見舞金、支援金の支給は既に支給されたの

か。

**答** 受け付けたものについては順次支払いをしている。生活再建支援金は、現在も受け付け中で審査、決定し支払う。

**問** 12月4日現在の災害義援金、災害支援寄付金（ふさと納税）1165万6968円。現在の金額とその用途は。

**答** 2月14日現在災害義援金437万8395円、災害支援寄付金（ふさと納税）1569万4721円で、全額村独自の生活再



越水による被害

建支援金に充てる。

**問** ハウス等の農業用施設、稲わら撤去、農業用資材等の個人負担割合と、金額の支給は。

**答** 補助メニューは多くあるがハウス等が高く10%で、補助金は2月に県に提出したが、4月には支払いが出来ないように進めている。

**問** 農地、水路、農道などの農業用施設は、災害査定が完了したのから工事を発注することだが間に合うのか。また、土砂撤去の個人負担割合は。

**答** 国の決定がされないで発注できない。いまのところ決定をもらえていない。土砂撤去の個人負担割合は3%だが一律ではない。

**問** 矢吹町では全額、町負担でやるというっているが、玉川村では災害見舞金を充当して出来ないのか。

**答** 国、県の指導で行っている。

## 一般質問

### Qコミュニティバスは A高齢者対象事業に



新しく導入されたコミュニティバス

**問** コミュニティバスの利用目的と、利用範囲は。

**答** 高齢者を対象とした事業に参加しやすいようにすること。村内を中心に利用する。

**問** 玉川中学校が開校になり、スクールバスの契約会社及びその契約金額は。

**答** 契約会社は、有限会社野本観光バスに委託することに決定した。

見積金額、2706万円を令和2年度の予算に計上した。

**問** 昨年6月議会での説明では、朝1便、帰り1便か2便と説明を受けたがどうか。

**答** 朝1便と、帰り1便と2便で見積もりを取った。

**問** バス会社に支払う金額2706万円。この金額を有効利用するため、普通免許でも運転できるワゴン車を何台か購入して、朝晩は生徒の送迎、日中は交通弱者のために使う。運転手も一日雇用でき、雇用、福祉の面でもいいと思うが、2、3年後を目的に、研究検討委員会の設置の考えはないか。

**答** 将来、検討の必要はある。

### Q玉川中の スクールバスは A野本観光に



いしひこ きよかつ  
石井清勝 議員

### Q災害対策は A災害対応調整して 出席

**問** 全国さるなしこくわサミットへは、何人が参加したのか。

**答** 本村から13名で参加している。

**問** この災害の時に参加した理由について。

**答** 協議会の会長として出席した。



さるなし・こくわサミット (岩手県軽米で開催)

**問** 本部長が不在のため、対応への遅れ等の支障がなかったか。

**答** 副本部長が指示している。

**問** この災害時の出席について村民に何か一言あるか。

**答** 協議会の会長として出席しました。

### Qキッチンカーの活用は A現在2台が事業継続している

**問** 現在の使用状況を伺う。

**答** 現在は、バーガー1台、2台目ローフード、3台目は休業中で新たな創業者がスタートする。

**問** 現在まで成果があったか伺う。

**答** 本村食材を利用した商品や加工施設を利用している。

**問** 今後どのような対策が必要か伺う。

**答** 創業支援システムを構築しながら、今後村内での認知度向上や販路拡大を図る。

**問** 村内の創業者がいるか伺う。

**答** 最初はいたが今はいない。

**問** 本年度予算案に990万円計上したが、あと2年でのような成果があるか伺う。

**答** 前に、発言した村



販路拡大が望まれるキッチンカー

内資材認知度向上を図り村内で創業が出来るように図る。

**問** 現在の1ヶ月のリース代はいくらか伺う。

**答** 1ヶ月5千円でリースしている。

**問** 玉川村での営業が出来ないか伺う。

**答** 本年度に村内で営業ができるようにする。

一般質問



しおざわしげお  
**塩澤重男** 議員

### Q賑わい創出は A旧四辻分校の 活用で

東部地区が須釜中学校の閉校や、JA夢みなみ須釜店の閉鎖が決定し、地区の衰退が懸念される。

**問** 東部地区の人口増と地域の活性化の施策は。

**答** 「交流人口と関係人口」の拡大を図る。

**問** 須釜中跡地を活用しないのはもったいないとの声が多い。「サウンディ

ング型市場調査」での応募状況は。

**答** 調査に至っていない。サウンディング型市場調査は行わず、今まで伺ったところの声を参考に可能性を調査する。

**問** 奥平地区の商店は将来、寂しくなることが心配され、利用する高齢者に不便をきたすと思われる。これらの対応策と賑わい創出についての考え



閉店したJA夢みなみ須釜店

## 一般質問

### Q災害復旧は A危険個所の確認

台風19号の大雨で、村内全域に被害が発生した。東部地区の村道や水路、のり面等の復旧の取り組みは。

は。

**答** 不便をきたさないよう対策を講じる。

**問** 子どもや若い人の減少で、祭りの維持や念仏踊りの継続も困難になっている。存続・継続に向けた支援策は。

**答** 若者の移住を促進する。存続には各種事業により支援していく。

**問** 現在までの復旧状況は。

**答** 国の災害査定を受けた。早期復旧を進める。

**問** 北須釜桜窪地内の村道の土手が崩れ、側溝を埋め、村道にはみ出している。大雨が降ればさらに崩壊する恐れがあるが、復旧の計画は。

**答** 工事の内容、負担方法の協議を進め対応する。

**問** 原因は台風19号の大雨による災害。個人負担が軽減される補助事業はないのか。



桜窪地内の土手崩れ

**答** ない。なるべく負担が伴わないよう努力していきたい。

**問** 北須釜宇奥撫地区の土砂崩れの対応は。

**答** 単独災害事業で測量、設計を進めている。できるだけ早く復旧に向けて進める。

**問** 南須釜字小半弓地内の村道の何力所か路肩が崩落して危険である。二次被害の対応は。

**答** 「公共土木施設災害復旧工事」の採択を受けている。今後、国の査定を受けて対応する。

写真でみる

# 村内の出来事



いつまでも忘れない… (泉中閉校式より 令和2年2月22日)



クックの森卒園式・修了式 (3月18日)



玉一小の卒業式 (3月23日)



上手に跳べるよ。  
(縄跳び大会より)



須釜小の卒業式 (3月23日)



小高の三世代交流 (おいしいすいとんの団子作り)



# 村民の声

Vol.13



いしい けんいち  
石井 健一さん（四辻新田）

## ●議会に対して

いつも議会だよりでの質疑に対する回答が明確でわかりやすいと思います。また村で何かを購入したり、やろうとすることにに対し適切に考えられていると感じました。

## ●村に対して

子供を持つ親として、村は子供を育てやすい環境を作ってくれていると思います。一方で私たちが住んでいるところは、公共施設まで少し遠いので大変なこともあります。



すずき しげお  
鈴木 茂夫さん  
（北須釜）

## ●議会に対して

村当局提出議案を各案件とも良識をもって慎重審議を行い、6500名の玉川村発展ため尽力をお願いします。

3月22日執行の村議会議員選挙により議員は改選となりますが、今後議会運営は是々非々を貫き、村民ファーストをお願い致します。

## ●村に対して

昨年10月12、13日の台風19号により西部地区の阿武隈川が氾濫し、甚大なる被害を受けました。13日朝118号線を通りましたが水郡線の水路まで冠水をしていました。私も自然災害の恐ろしさに恐怖を感じました。被害を受けた皆様にお見舞いを申し上げます。行政当局の今後の万全なる対策をお願いします。

次に玉川村の中学校の統合の件ですが、現在は少子化が進み、子供達の減少により統合はやむを得ないことと思います。今後の玉川中学校の発展を祈ります。玉川村の村政執行はいかなるものでしょうか。ご検討をお願いします。

## あとがき

議会広報編集特別委員が決まりました

- 委員長 小針 竹千代
- 副委員長 林 芳子
- 委員 塩澤 重男
- 委員 大和田 宏
- 委員 須藤 安昭

私たちが議会広報編集特別委員会も3名が変わり、新議員が2名入り4年間のスタートです。

前回同様、議会だよりは、わかりやすく、見やすい紙面作りを第一に取り組んでいきます。

また、一方的な議会広報ではなく、村民に親しまれる議会だよりを目指します。

議会は政策の決定と監視の役割があります。

私たちは、村民の声を村政に反映させるため、議場で論議し、村とともに村発展に努力していきたいと思っております。

ぜひ、村民の皆様の声をお聞かせください。よろしくお願いいたします。

(委員長)  
小針竹千代



今年も見事な金毘羅桜